

**大阪公立大学 専任教員募集要項**  
〔看護学研究院・看護学研究科・先進ケア科学領域 がん包括ケア科学分野〕

2023年3月3日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	講師 1名
2	所属	看護学研究院・大学院看護学研究科・看護学専攻/看護学部/ 先進ケア科学領域・生体行動ケア科学 がん包括ケア科学分野
3	研究分野の内容	がん包括ケア科学（成人急性期分野を含む）に関する研究
4	職務内容 （予定）	教育  ・担当授業科目（予定） 〈学部（学域・機構）〉 「臨床健康危機看護学演習」、「臨床健康危機看護学実習」、 「研究セミナー1」、「研究セミナー2」、「研究セミナー3」、 「研究セミナー4」、「ケアシステム科学実習」 基幹教育：「初年次ゼミナール」  〈研究科〉 ＜前期博士課程＞ 「がん包括ケア研究特論」、「がん包括ケア研究演習1」、 「がん包括ケア研究演習2」  ※大阪市立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。
		研究  ・がん包括ケア科学に関する研究
		その他  ・大学運営にかかる業務
5	着任予定時期	2023年 10月 1日
6	勤務形態	常勤（任期の定め：なし）

7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 <a href="https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/">https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/</a>
8	勤務場所	大阪公立大学 阿倍野キャンパス
9	応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士の学位を有する者</li> <li>・ 看護師免許を有する者</li> <li>・ 看護師として3年以上の成人急性期分野の臨床経験を有する者</li> <li>・ 看護系大学において成人急性期分野の教育経験を有する者</li> <li>・ がん包括ケア科学に関する業績を有する者</li> <li>・ 学校教育法第9条に規定する欠格条項に該当しない者</li> <li>・ 本学の運営に関する能力と熱意がある者</li> <li>・ 大学院・学部の先進行動ケア科学・がん包括ケア科学の専門分野の教育及び基幹教育を担当できる者</li> </ul>
10	応募書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 履歴書（様式1）</li> <li>・ 教育・研究業績書（様式2）</li> <li>・ 本学での看護教育・研究に対する抱負について（2000字程度）</li> </ul> <p>*上記3点は、紙媒体と併せて電子データをCDまたはUSBでも送付ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要論文6編（別冊またはコピー）</li> </ul>
11	応募締切	2023年5月12日（金）消印有効
12	選考方法	<p>（1）1次選考（書類選考）</p> <p>（2）2次選考（必要に応じて面接等をおこなう）</p> <p>※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。</p>
13	書類提出方法	<p>（1）簡易書留で<b>応募種類一式（6セット）を一括郵送</b>のこと。</p> <p>（2）封筒に必ず「<b>看護学研究科 がん包括ケア科学講師応募書類在中</b>」と朱書のこと。</p> <p>また、封筒の裏には選考結果通知書の送付先住所と氏名を記載すること。</p> <p>（3）提出書類は、原則返却しません。</p> <p>※ 提出書類に記載された個人情報、教員採用選考の資料としてのみ利用し、大阪府個人情報保護条例に基づいて適正に取り扱います。</p>
	書類提出先	<p>公立大学法人大阪 事務局 総務部 人事課</p> <p>〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号</p>

14	問合せ先	<p><b>〔専門分野関係〕</b></p> <p>大阪公立大学 看護学研究院 大学院看護学研究科</p> <p>担当者：作田 裕美</p> <p>Mail：sakuda@omu.ac.jp</p> <p>電話：06-6645-3539</p>
15	その他	<p><b>〔募集全般〕</b></p> <p>公立大学法人大阪 事務局 総務部 人事課</p> <p>電話：072-254-9105（ダイヤルイン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。</li> <li>・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。</li> </ul>